

皆様のご協力に感謝

校長 日山 寿 康

まもなく令和2年が暮れようとしています。本校は、今年創立147周年を迎え、田代小学校との統合から4年が経過しました。2名の新しい仲間を迎えて全校児童は36名に、PTA会員は29名となりました。今年は「コロナに始まり、コロナに終わる。」といった1年でしたが、一人の感染者も無く、こうして無事に過ごせましたのも、地域や保護者の皆様が感染防止に努めて下さったお陰と心より感謝申し上げます。

このコロナ禍の中で子ども達は、本当によく頑張ったと思います。生活様式が変わり、運動会、学習発表会の大きな行事が2学期に開催されました。しかも、その内容も大きく変わるものでした。子ども達は戸惑いもあったと思いますが、一生懸命付いてきてくれました。その結果、どの行事も成功に終わり、記憶に残るものとなりました。



【クロムブック】

先日行われました参観日におきまして保護者の皆様にもお話ししましたが、地域の皆様にもお知らせしたいので2学期の子ども達の様子やその子ども達を取り巻く環境の変化について少しお話させていただきます。

4人の1年生は、毎日元気に過ごしていました。毎朝校長室まで4人の元気な歌声が響いてきます。その歌からは、全身を使って一生懸命に歌っている様子が目に浮かびます。学習発表会でもそれぞれが育てた植物について、その植物になり切って元気な発表を見せてくれました。

2年生は、冬の運動がマラソンから縄跳びとなり、多目的ホールでいつも楽しそうに縄跳び練習をしています。休み時間にその様子を見に行くと、跳べるようになった跳び方を私に披露してくれました。放課後の学童保育に毎日1年生を連れて、一列に並んで行く姿はすっかりお兄さん・お姉さんの顔になってきました。

3・4年生は、とにかく元気です。総合的な学習で取り組んできた48社探検が先日完了しました。探検では、ほこらを発見するたびに一句読み、神様に自分なりの名前をつけます。きっと神様達も彼らが訪れるのを楽しみにしていた...と思いたいです。島守にある48社全てを制覇し、粘り強く最後まで続けることの大切さも学んだようです。

5・6年生は、毎朝の清掃に率先して取り組み、4年生以下のよいお手本となっています。また、毎週水曜日の業間に行っている「チャレンジタイム」の長縄跳びでは、縦割り班の中心となって、下の学年の面倒を見ながら、楽しそうに跳んでいます。長縄跳びは全校児童が楽しみにしている活動の一つとなっています。正に島守小学校の機関車となって引っ張っています。5・6年生のおかげで学校生活がとても楽しいものとなっています。

また、子ども達を取り巻く環境も大きく変わってきています。先日**ギガスクール構想**としまして、児童一人に一台ずつ**クロムブック(写真)**というタブレット型のパソコンが導入されました。臨時休業となった時でもオンライン授業ができるようにするための準備はもちろんですが、調べ学習など日常の授業で活用し、情報活用能力を育成します。また、ドリル教材などを利用して個別学習を実現することなども目的としています。

冬休みが明けて、今年度中にご家庭でもパソコンを使った宿題などに取り組むことができればよいと思っていますのでその節はよろしくお願いいたします。

今日行われた終業式で次のようなお話をしました。

- (1)お手伝いの機会を!(家族の一員として、役割を担わせてください。)
- (2)年末年始にあいさつを!(「よいお年を迎えてください」、「あけましておめでとうございます」、「今年もよろしくお祈りします」)
- (3)新年の目標、めあてを!(立てさせてください。「1年の計は元旦にあり」です。)



保護者、地域の皆様には、本校教育活動に対し、日頃よりご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。令和3年も本年と変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様、良いお年をお迎えください。



えんぶり(その21)



旗で順番をとる
手前の旗が一番でこの年は日計組でした

2月17日午前7時、長者山新羅神社で、その年の各えんぶり組の参加受付が始まります。先着順で、えんぶり行列の順番が決まります。行列・一斉摺りの後に早く門付けに行くためや、組の名譽のためなどで、1番をねらう組が出てきます。そのために3日も4日も前から、長者山の麓(ふもと)に待機する組が出てきます。まず、旗だけを長者山に置いて順番をとっておきます。常に摺れるように、大夫、音頭とり、笛、太鼓、手びらがねが揃っていないと決まりになっていないので、それらの役の人は何日間も車に寝泊まりします。こうして、2月17日午前0時に新羅神社の境内で摺りを披露し、取締えんぶり組に認められると仮の順番が決まり、午前7時に決定ということになります。荒谷えんぶり組は、順番にこだわらないそうで、あわてないで参加することが伝統だそうです。

南郷歴史民俗資料館 古里 淳

行事予定(令和3年1月)

- 6(水) 図書室貸し出し日 (10:00~12:00)
- 8(金) 6年出校予定 (12月25日に卒業アルバム作業が終わらない場合)
- 13(水) 始業式
- 14(木) スケート教室(低学年) 身体計測(上学年) 委員会
- 15(金) スケート教室(上学年) 身体計測(低学年) 移動図書館
- 18(月) 避難訓練
- 20(水) 新聞活用出前講座①(5年)
- 21(木) クラブ活動(神楽練習)
- 20(水) 新聞活用出前講座②(5年)
- 23(土) 八戸市青少年健全育成「市民の集い」島守小神楽ビデオ上映 マチエワ ①11:00 ②13:00 ③15:00
- 25(月) 新入生一日入学(14:00~) 1年生午前授業 集金日
- 28(木) 学力検査(国語・理科)、クラブ活動(神楽練習)
- 29(金) 学力検査(算数・社会)

地域の力

主要地方道名川階上線と頃巻沢から高山神社を通過して島守に来る道路が交差する場所は、歩行者にとっては大変危ない場所です。朝早くから三陸復興道路作りのための土砂を運ぶダンプカーが通りますし、朝もやの館方面から下りのゆるい右カーブとなっており、見通しが悪い上にスピードが出ます。本校児童も含め、地域の人が安全に道路を渡るのに必要な横断歩道がありません。そこで、南郷地区交通安全協会、島守地区自治会連合会、島守小学校PTAが力を合わせ、ドライバーが歩行者のいることに気づけるような黄色い看板を3枚設置しました。また、横断用の旗を入れる手作りの箱(用務員さん手作り)を道路の両側に設置しました。どちらの地権者も快く設置を承諾して下さいました。近所の方も立ち会って下さったり、設置の仕方に助言して下さいました。今のところ、登校時に利用するのは1人だけなのですが(2年後は2人になる予定です)、その1人を守るために、たくさんの地域の人が動いて下さいます。今も市や県警に横断歩道の設置を働きかけて下さっています。ありがたいという感謝の気持ちでいっぱいです。と同時に、「一人の子どもをみんなで守る」これが島守なんだなあと思います。



登校班反省会

昨日16日(水)に登校班の反省をしました。嬉しかったのは、多くの班が「地域の人へのあいさつ」をしっかりとやれたと振り返ったことです。一方、子ども同士になると積極的にあいさつを交わすことができない班もあったようです。学校内では元気に何度でもあいさつできる島小っ子ですので、学校外やお家の中でもしっかりあいさつできるはず。冬休みはお家であいさつを頑張りましょう。



第3回参観日

12月11日(金)は授業参観がありました。新型コロナウイルス感染拡大が続く中、多数の保護者の方においでいただき、ありがとうございました。どの学級も自分の考えを伝え合う子どもたちの姿が見られ、また以前より成長した姿を見ることができて、本当に良かったです。全体会は密にならないよう、右の写真のように体育館で行いました。

